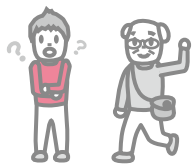


長崎のいろんなことを 気軽に話ませんか？

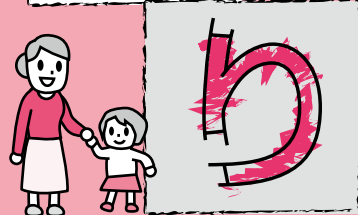
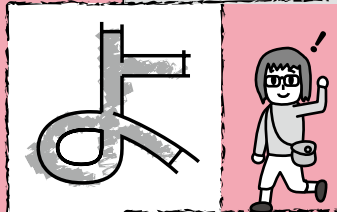
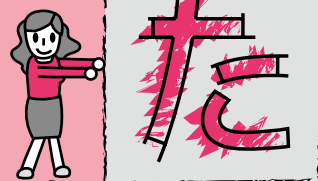
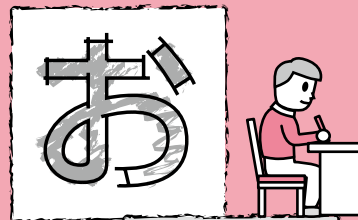


県内の運転免許証所持者の中で、65歳以上のかたは、平成27年12月末で約22%となっており、年齢別の構成で見ると年々占める割合が高くなっています。

平成27年中の歩行者を含む市内の高齢者の交通事故発生件数は599件で全体の約28%です。また、高齢者の交通事故死者数は4人となっています。

■高齢や認知症のかたの自動車運転
最近、高齢者の交通事故が多発しています。認知症のかたの危険運転は本人に病気の自覚がないなど、とても難しい問題だと思えます。市民の立場から、何かできることはないでしょうか？また、認知症の相談はどのようにすればよいでしょうか？

（新戸町4丁目 30代 女性）



このコーナーに掲載する皆さんからのご意見を募集しています。

広報ながさきのご感想やまちづくりについてのご意見をプレゼントクイズのコーナーにお寄せください。

掲載させていただいたかたには、図書カードをプレゼントします。

※お便りは、広報ながさきや市ホームページでの紹介、プレゼントの発送に利用します。

広報紙への意見・感想を紹介！
ちよこつとおたより

広報ながさきは、子育てに関するイベントや市内の情報がたくさん載っているの、子どもが生まれてから特によく読むようになりました。イベントの案内やお知らせを見て、我が家の楽しみが増えています。これからも役に立つ情報を楽しみにしています。

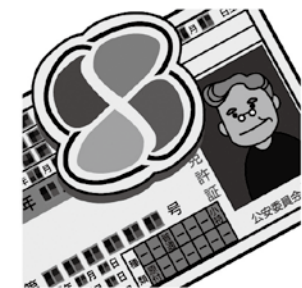
（平山台2丁目 30代 女性）

免許証の交付または更新を受けることのできる年齢に上限は定められていないものの、身体機能や認知機能は個人差はありますが、加齢に伴い次第に低下します。また、運転に不安を感じているかたや交通事故を心配されるご家族もいらっしゃると思います。

このため、現在、運転免許証をお持ちのかたで、運転を継続する意思のなにかたについては、最寄りの警察署で運転免許証を自主的に返納することができます。

70歳以上のかたは、免許更新時に「高齢者講習」を受けられることとなりますが、その結果を参考にして身体機能の把握を願います。

その結果次第では、ご家族のかたも、運転免許証の返納について話し合いをするなど、自主的な返納のアドバイスや後押しをされてはいかがでしょうか。



（安全安心課）
（高齢者すこやか支援課）

今月のプレゼント

「選りすぐりの特産品は何かですか？」長崎市ブランド振興会が認定する長崎市特産推奨品から今月は

10名様
にプレゼント!!

お店 **前田園**

商品 **長崎玉緑茶詰合せ**

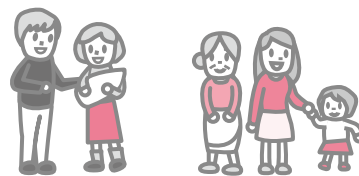
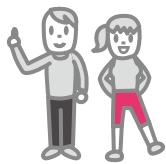


問 栄町6-22 ☎820-1818

おいしいお茶 前田園 検索

創業70年。自然・健康・本物・安心・新鮮をテーマにお茶の製造から販売までを手がけています。大村湾を望む温暖な気候で育てられた東彼杵の玉緑茶。70~80℃のお湯でじっくりいれるとおいしさが引き立ちます。ふくよかで香り豊かな味わいをご家族やご友人とお愉しみください!

さまざまなご意見をお待ちしています。



■長崎への移住を考えています

ながさき移住サポートセンターの存在を帰省中に知りました。今後、長崎での生活を検討しているため、大変助かりますし、ぜひ活用させていただきたくします。また、移住に関する詳しい情報があるホームページを教えてください。
(埼玉県 30代 女性)

市では、少子化と10代後半から20代後半層の進学、就職などによる市外へ転出する方が多いため、人口減少が進んでいます。
このような中、近年のU・ターンへの関心の高まりを受け、平成18年度から昨年度までに市には1184件の相談があり、うち84人の方が長崎市へ移住されました。この移住された方々が地域で活躍されたり、地域に眠っていた魅力を掘り起こすなど、地域が元気になるきっかけにもなっています。
人口減少に歯止めをかけるために、「若い世代」、「働く世代」の定住につなげるため、仕事、子育てに関する各種支援を進め、市外からの移住者の希望に応える支援も行っています。
現在、仕事・住まい・暮らしなど移住希望者の疑問やニーズに幅広く応える相談窓口として、「ながさき移住サポートセンター」と「ながさき定住支援センター」で対応しているところですので。

県と県内21市町が共同で運営する

「ながさき移住サポートセンター」では、長崎と東京の2カ所所で、移住者の視点に立ち、移住の検討段階から地域への定着まで切れ目のない支援を行うほか、無料職業紹介事業所としての機能を活かし、移住希望者と県内企業との仕事のマッチングを行い、移住者の就労支援にも力を入れています。
また、市役所内にある「ながさき定住支援センター」は、暮らしや住まいについての相談や、お試し住宅の紹介などを行っています。

いずれの窓口も相談スタッフがきめ細かく対応しますので、お気軽にご相談ください。
市では、移住を検討する方が知りたい内容についてまとめたホームページ



ながさき移住サポートセンター

- 【長崎窓口】 江戸町 2-13 県庁本館1階 [ながさき移住ナビ](#)
- ☎ 894-3581 月～金 9時～17時
- 【東京窓口】 東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 8階 NPO法人ふるさと帰郷支援センター内
- ☎ 080-7735-3852 水～日 10時～18時

ながさき定住支援センター

- 【市役所窓口】 桜町 2-22 市役所本館 4階
- ながさき定住支援センター（長崎創生推進室）
- ☎ 829-1355 月～金 8時45分～17時30分

この機会に相談窓口やホームページについて、本市への移住を考えているかたへ、ぜひご紹介ください。
(長崎創生推進室)



市ホームページのQRコード

問題

市内で提供されている「長崎そっぷ」「サバサンド」「ド・ロさま海鮮パスタ」のことを何という？(ヒントは、5・9ページ)

答え 新・○○○グルメ

応募方法・応募先

①○○○に入る答え ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥広報ながさきのご感想やまちづくりについてのご意見を必ず書いて、はがきかホームページで応募してください。
抽選で右欄のプレゼントを差し上げます。締め切りは1月31日(火)消印有効です。たくさんのご応募お待ちしております。

【はがき】〒850-8685
長崎市「広報ながさき」プレゼント係
【市ホームページ】トップページ「市民参加」の「プレゼントクイズ」



QRコード

発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。プレゼントは、商品を提供していただくお店から発送します。お便りは、広報ながさきや市ホームページで紹介させていただく場合があります。

今月のクイズ

【12月号の答え】
赤ちゃん

※11月号には299通のお便りをいただきました。ありがとうございました。